

## 平成27年度末 教育についてのアンケートから

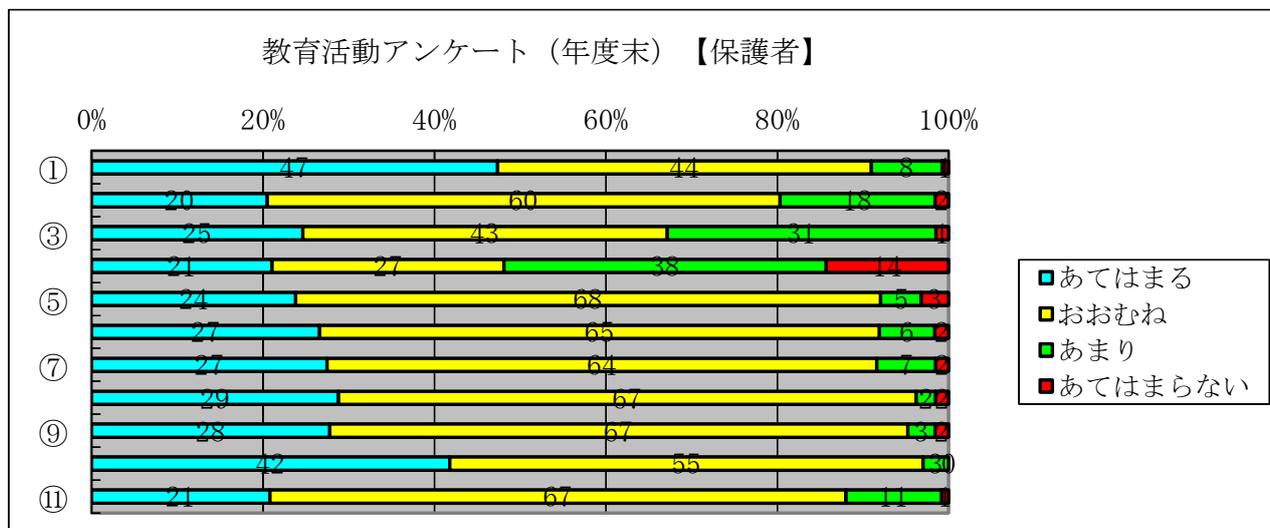
平成27年度の本校の教育活動について、全校児童の保護者を対象にアンケートを実施しました。その結果を集約しましたので、報告させていただきます。(単位:%)

### 1 教育活動全般

11項目について4択(「わからない」も含めると5択)でアンケートに答えていただきました。下記のグラフがその結果です。グラフ中の数字は割合(%)で、数値の中央値は2.5点、最高は4点です。

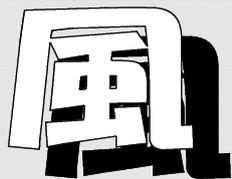
回答数:134人(回答率:94.4%)

|                                | H27<br>1学期 | H27<br>学年末 |
|--------------------------------|------------|------------|
| ① 子どもは、楽しそうに学校に通っている。          | 3.4        | 3.4        |
| ② 子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。     | 2.7        | 3.0        |
| ③ 子どもは、進んであいさつをしている。           | 2.8        | 2.9        |
| ④ 子どもは、進んで読書をしている。             | 2.6        | 2.5        |
| ⑤ 先生は、子どもをよく理解してくれている。         | 2.6        | 3.1        |
| ⑥ 先生は、子どもの人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。 | 2.7        | 3.2        |
| ⑦ 学校は、家庭への連絡や情報提供を積極的に行っている。   | 3.0        | 3.2        |
| ⑧ 学校は、子どもの健康や安全に努めている。         | 3.2        | 3.2        |
| ⑨ 学校は、校内の環境美化や施設設備の管理に努めている。   | 3.0        | 3.2        |
| ⑩ 学校は、保護者が授業を参観する機会をよく設けている。   | 3.3        | 3.4        |
| ⑪ 学校では、保護者や地域の人と話す機会を多くもっている。  | 2.8        | 3.1        |



②の学習面では、「自分の思いや考えをわかりやすく話すことができる子」、「相手の思いや考えを受け止めて聞き、さらに自分の思いを話すことができる子」の育成をめざして、話し合いの技能を身に付けることに重点を置いて取り組んできました。その結果、自分の考えをまとめたり、自分の考えを深めたりすることができるようになってきました。③の挨拶については、お互いに気持ちのよい挨拶ができるように働きかけてきました。さらに、今後は、子どもたちの自発的な面を育てていきたいと思ひます。④の読書については、2.5と低い数値です。朝の読書が習慣化し、教職員による読み聞かせや図書委員会の児童による読み聞かせ、さらには会による読み聞かせの会も行い、読書の楽しさを体感させています。今後も、読書活動を積極的に、継続的に展開していきたいと思ひます。

これらの結果を真摯に受け止め、子どもたちが「学ぶことが楽しい」、「友だちといることが楽しい」と思えるよう、また、心身ともによりよく成長できるよう、全職員の総力を結集して教育活動を進めていきたいと思ひます。



# 学校かわらばん にのって

地域と結ぶ広報誌  
平成28年3月17日  
第 90号 ②  
稲沢市立丸甲小学校

「教科学習」「総合的な学習の時間」「学校生活」で、特に力を注いでほしい内容について、8～13の項目についてアンケートに答えていただきました。(複数回答)

## 2 特に力を注いでほしい内容 (回答数=134人)

### 【教科学習について】

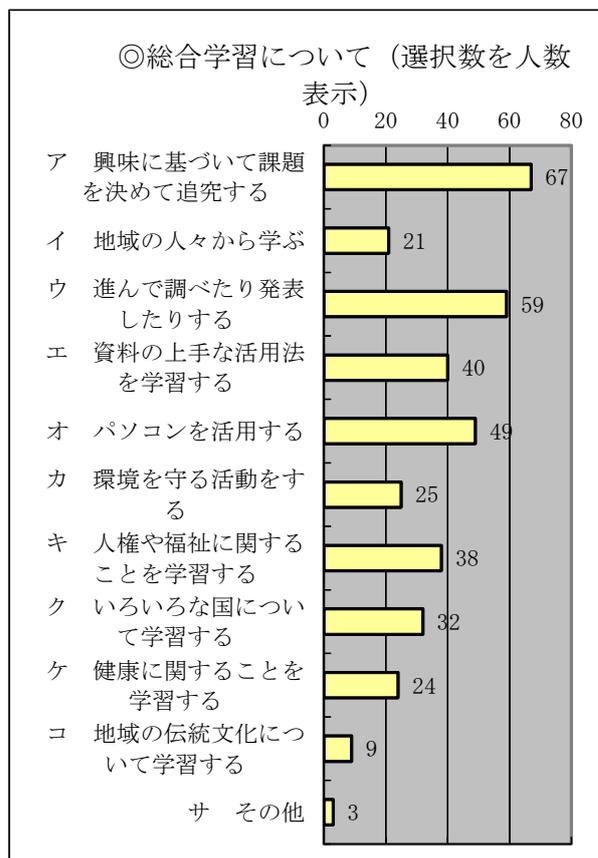
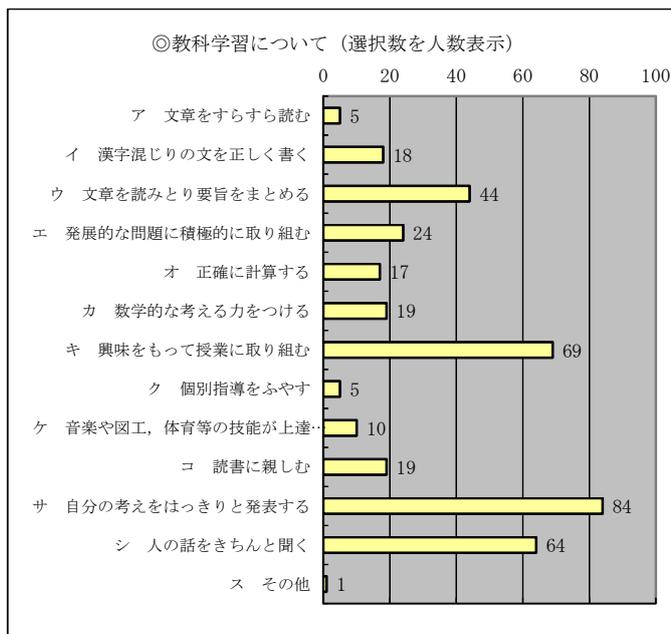
多数の方が選択された項目は、「サ 自分の考えをはっきりと発表する」「キ 興味をもって授業に取り組む」「シ 人の話をきちんと聞く」「ウ 文章を読み取り要旨をまとめる」の4項目で、昨年度と同様です。今後も学習指導において、上記の4項目も意識しながら、取り組んでいきたいと思えます。

本校では、国語科の授業を中心に、話し合いの技能を身に付ける指導の工夫を手立てに、伝え合う力をもった児童の育成をめざし、研究に取り組んできました。子どもたちは、グループでの発表や話し合いにより、自分の考えを伝える楽しさがわかり、発表にも自信がもてるようになってきました。今後も継続して研究を進めていきます。

### 【総合的な学習の時間について】

多数の方が選択された項目は、「ア 興味・関心に基づく課題学習」「ウ 進んで調べ、発表する」「オ パソコンを活用する」「エ 資料の上手な活用法を学習する」「キ 人権や福祉に関することを学習する」の5項目です。

総合的な学習の時間では、3年生以上の学年で、子どもの興味・関心、地域・学校の特徴を生かした課題を追究する活動を通して、主体的に学び方やものの考え方を身に付け、自己の生き方を探究する資質や能力、態度を育成することをねらいとし、各学年でテーマを決めて、学習を進めています。「自分の生活・体験・知識などから課題を発見する力」、「課題に対して調べるいろいろな方法を利用・選択して、よりよく解決する力」、「課題解決したり、その過程で得たりした内容をいろいろな方法で表現する力」、「課題に対して取り組



む中で、成果をあげたり、失敗したりしたことを通して、これからの自分について考える力」などを育てています。3学期の授業参観時に、日頃の学習の成果を発表する場として、生活科や総合的な学習の時間等における内容を公開させていただきました。

テーマについては、以下の通りです。

3年生「丸甲たんけん隊」

4年生「丸甲クリーン大作戦」

5年生「みんなでつくろう！楽しいキャンプ」「福祉について考えよう」

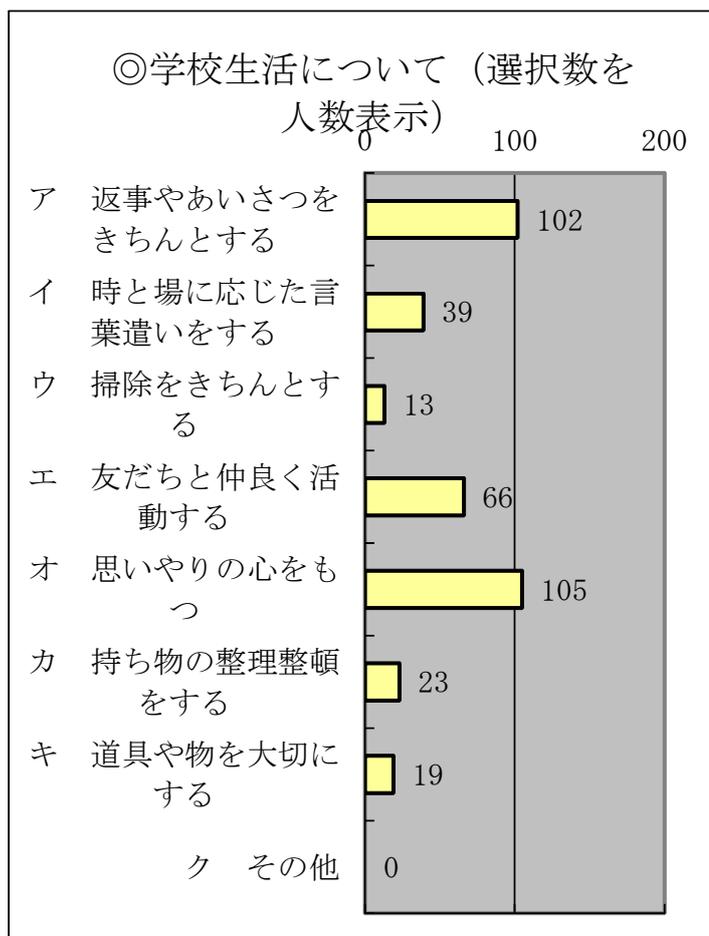
6年生「日本の文化について知ろう」「伝えよう！わたしの気持ち」

### 【学校生活について】

多数の方が選択された項目は、「オ 思いやりの心をもつ」「ア 返事やあいさつをきちんとする」「エ 友だちと仲よく活動する」「イ 時と場に応じた言葉遣いをする」の4項目で、昨年度と同様です。今後も教育活動の様々な場面で、上記の4項目も意識しながら、取り組んでいきたいと思ひます。

1年から6年までの縦割り班による「なかよし活動」では、なかよし給食・なかよし遊び、なかよし遠足、なかよしなわとび練習、なかよしお別れ会などを実施しています。異学年集団による関わりを通して、お互いのよさを知ったり、感謝の気持ちをもったりすることで、相手のことを思いやり、仲良く学校生活を送ることをねらいとしています。また、上級生が下級生を思いやり、グループをまとめることで、リーダーの育成もねらっています。単学級で、6年間同じ集団で過ごす子どもたちにとって、毎年編成されるなかよし班が

人間関係の幅を広げ、優しい心が育ち、みんなで協力して一つのことを成し遂げる力が着々と育っています。今後もこの伝統を大切に受け継ぎ、心身ともに健全な布智っ子を育成していきたいと思ひます。



「学校かわらばん」を通して、保護者や地域の皆様に子どもたちの活動の様子や学校の様子をお知らせしてきました。限られた紙面ではありますが、学校の取り組みを理解いただき、今後も保護者・地域の皆様方のご支援をお願いいたします。また、「ホームページ」でも、学校行事の様子を中心に情報発信していますので、ぜひご覧いただき、ご意見・ご感想をお寄せください。

保護者の皆様には、多数の貴重なご意見をいただきました。改善できるところから順次取り組んでいき、保護者をはじめ、地域の皆様方と意見交換をしながら、よりよい丸甲小学校になるよう努力していきます。お気づきの点がございましたら、お知らせください。